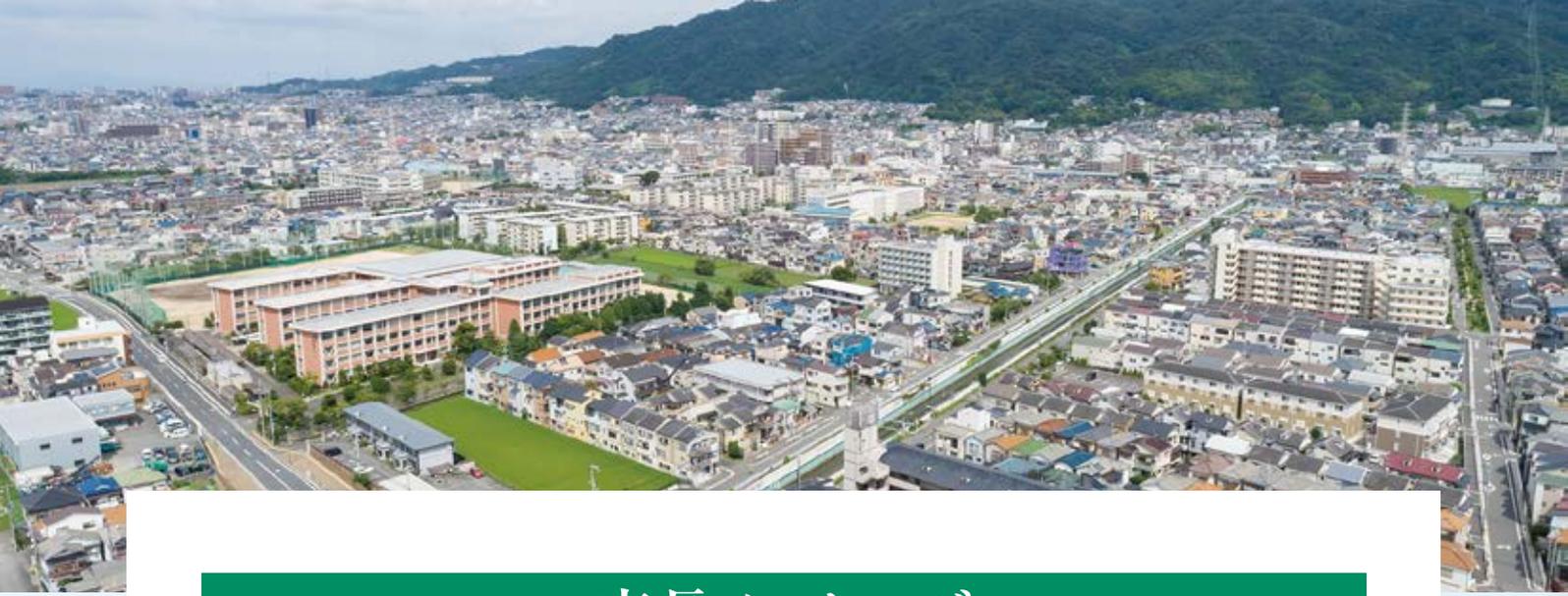


| 特集 | 令和8年度 施政方針

# 未来へつなぐ 「住み続けたいまち大東」の実現へ



令和7年度市民レポーターが撮影「未来へつなぎたい大東の風景」



## 市長メッセージ

### 市制施行70周年を迎えて

本市は4月1日に市制施行70周年を迎えました。これまで本市は、高度経済成長期の急速なまちの変化や大東水害など、幾度となく大きな困難に直面してきましたが、そのたびに、人・地域・企業・団体が互いに支え合い、乗り越えてまいりました。

70年をかけて培われた大東の力は、今を生きる

私たちの誇りであり、次の時代へ引き継ぐべき大切な財産です。

私はこの財産をしっかりと受け継ぎ、「大東がいい」「大東に住み続けてよかった」と実感していただける「より良いまち大東」の実現をめざして、市政運営に取り組んでまいります。

### 未来へつなぐまちづくり

人口減少や物価高騰、災害リスクの高まりなど、私たちを取り巻く環境は、これまで以上に厳しさを増しています。

こうした中であっても、持続可能なまちであり続けるためには、今住んでおられる市民の皆さまの幸せの増大を重視し、「定住促進」を軸に、安全・

安心な暮らしの土台を築きながら、大東ならではの魅力と付加価値を高めていくことが重要だと考えています。

また、私は、地域全体をより良く変えていくことで、一人ひとりの能力や可能性を広げていく「地域リハビリテーションのまちづくり(※1)」を、市政運営の根幹に据えております。

今後も本市で暮らす誰もが、可能性を広げながら、自分らしく、元気に暮らし続けられる大東をめざしてまいります。

大東市長 逢坂 伸子



※1 地域リハビリテーションのまちづくり: 地域や周りの環境を整えることで、すべての人が能力や可能性を広げ、自分らしく、いきいきと生活できるまちをつくること

# 具体的な取り組み

「大東」に関わるすべての人や団体、企業などの皆さまとともに、一人ひとりの幸せが実現するまちをめざします。

3

## 健康寿命の延伸

誰もが健康で安心して歳を重ねられるよう、介護予防や病気後の不安の軽減支援を強化し、元気に暮らせる環境を整えます。

- 介護支援専門員(ケアマネジャー)の法的研修費用補助の実施
- がん治療に伴うウィッグなどの購入費用を助成する「アピランスケア」の実施



4

## 確かな学力の向上と教育環境の充実

子どもたちの可能性を伸ばすため、心身の成長を促す教育や、安全で質の高い教育環境の整備を推進します。

- 地域の多様な人材を活用した休日部活動に卓球スクールを追加
- インストラクターから専門的な指導を受けられるプール授業民間施設活用モデル事業の拡充
- 豊かな学校教育の実現に向けた「(仮称)ほうじょう学園」の設置に向けた整備



1

## 危機管理の徹底

災害から市民の皆さまの命と暮らしを守るため、発災時の体制や防災拠点の整備を行い、安全・安心で災害に強いまちづくりをめざします。

- 発災時の住宅被害調査や被災証明書の発行を迅速かつ効率的に行う「被災者支援システム」の導入
- 早期の新庁舎実現に向けた「庁舎整備基本構想」の改定



2

## エリアの価値を高める都市整備と都市空間の創出

大東の魅力や強みを活かし、駅周辺のにぎわい創出などで都市の価値を高めるとともに、快適な住環境を創ります。

- 市民主体の駅周辺のにぎわい創出に向けた公共空間の利活用の推進
- ゼロカーボンシティ(※2)の実現に向けた、住宅の省エネ設備機器の導入補助の実施



- ※2 ゼロカーボンシティ:令和32(2050)年までに二酸化炭素実質排出量ゼロをめざす自治体のこと。本市では、令和5(2023)年3月に「大東市ゼロカーボンシティ宣言」を表明
- ※3 企業立地促進制度:市内の工業地域・準工業地域に土地・建物を取得・賃借して事業を行う事業者に対する支援制度
- ※4 シビックプライド:市や地域に対する住民の誇りや愛着に加え、もっとよいまちにしていこうという能動的な意識
- ※5 民間提案制度:民間事業者からの提案による市民満足度の向上や事業の効率化など、地域課題解決を図る市の制度

## 7 シビックプライド(※4)の醸成と市外からの人の呼び込み

大東の歴史・文化や地域の魅力を再発見し、市民が誇りを持てるよう、積極的な情報発信で定住人口の増加へとつなげるとともに、市外からの交流人口の増加を図ります。

- 文化財マップの更新やデジタル観光マップの活用促進
- PRアドバイザーを活用した職員の情報発信力の向上



## 8 行政サービス改革

効率的で質の高い行政サービスを実現するため、デジタル活用を推進します。また、人口規模やニーズに応じた公共施設の最適なあり方を検討するとともに公民連携で地域課題を解決します。

- 老朽化が進む公共施設などの適正規模・適正配置の検討
- デジタル技術を活用した行政サービス向上と、業務効率化の推進
- 地域課題解決に向けた「民間提案制度(※5)」にかかる発信の強化



## 5 出産や子育ての安心と魅力の創出

子育て世帯が安心して産み育てられるよう、相談体制の強化や利便性の向上など、多様な保育ニーズに対応し、「子育てするなら、大都市よりも大東市。」を実感できるまちをめざします。

- 「ネウボランドだいとう」の相談体制の強化
- 子育て世帯の経済的負担を軽減する「子育てスマイルサポート券」の電子クーポン化による利便性の向上



## 6 チャレンジする人と産業の後押し

地域経済を活性化するため、市外からの企業誘致を推進します。また、市内企業の成長を支援し、持続可能な産業基盤の強化をめざします。

- 新規立地企業が企業立地促進制度(※3)を活用する際に、新たに取得した設備(償却資産)に対する支援制度を新設
- 市の支援制度など産業施策の周知強化に向けて、大東で操業する魅力を発信する専用サイトおよびパンフレット

